

# News Release

平成 24 年 9 月 26 日

## 次世代ネットワーク(NGN)における IPoE 接続事業者数の拡大 に係る接続約款変更の認可申請について

NTT 東日本は、本日、総務大臣に対し、次世代ネットワーク(NGN)における IPoE<sup>\*</sup>接続事業者数の拡大について、接続約款変更の認可申請を行いました。

※ 平成 21 年 5 月 19 日の接続約款の認可申請時の報道発表において、IPv6 インターネット接続機能のうち「ネイティブ方式」として説明した方式です。

### 1. 認可申請の概要

これまで、IPoE 接続事業者様の数を最大 3 としておりましたが、今般、ネットワーク機能拡充を実施したことにより、IPoE 接続事業者様の数を最大 16 に拡大することが可能となったことから、接続約款の規定を変更します。

IPoE 接続事業者様が増えることにより、更なる IPv6 の普及促進に資するものと考えております。

なお、本件については、情報通信行政・郵政行政審議会の答申(平成 21 年 8 月 6 日公表)に基づく要請「NGN の IPv6 インターネット接続に係る接続約款の変更に関して講ずべき措置について」において要請されている事項です。

### 2. 提供開始時期

総務大臣の認可を得た後に接続申込みをいただき、所定の手続を経た上で提供可能となります。  
(年内に接続申込みをいただければ、平成 26 年 3 月以降、提供可能となります。)